

「初任総合教育（第23期）実科訓練査閲」開催!!



去る9月27日（金）、宮城県消防学校において「初任総合教育（第23期）初任教育実科訓練査閲」が開催されました。

当日は雲ひとつないスッキリとした晴天に恵まれ、まさに査閲日和の中、初任総合教育学生92名（うち塩釜地区消防本部5名）が、「訓練礼式」、「ポンプ車操法」、「救急訓練」、そして「総合火災防御訓練」など合計11種目に及ぶ訓練を披露しました。



訓練礼式

各所属の消防長等や家族が見守る中、学生は緊張のなかにも自信と決意に満ちた表情で、半年間の訓練成果を発揮すべくハツラツと各訓練を実施、学校に入校したころとは心身ともに大きく成長した頼もしい姿を見せてくれました！



救急訓練

現在はすでに、初任総合教育の「救助科」課程が始まっており、より専門的で厳しい教育を受けているところです。そして、来月11月からはそれぞれの所属消防本部に分かれて、約2か月半にわたる実務研修が開始される予定です。より逞しく成長した皆さんに会えることを職員一同楽しみに待っています。



ポンプ操法



ロープ渡過訓練

総務課人事教養係